



10・11月号

発行所 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内 公益財団法人茨城県消防協会 編集発行人 消防協会長 葉梨 衛 印刷所 (有)堀口印刷 1部 15円 (購読料は負担金に含まれています)

令和四年度 理事研修会を実施

十月五日(水)から七日(金)の日程で、北海道を研修先として、葉梨会長はじめ理事十四名、事務局二名の出席により理事研修会を実施しました。

一日目の胆振東部消防組合消防本部(構成:安平町・厚真町・むかわ町)では、平成三十年九月の北海道胆振東部地震の被災状況や消防団の活動状況について説明を受けました。



胆振東部消防組合消防本部での研修の様子

この地震では、大規模な土砂くずれや家屋倒壊等が発生し、多くの犠牲者が出たほか、供用開始から間もない浄水場が損壊するなど、甚大な被害が発生。消防団員も被災している中、災害発生から七十二時間は、消防団では、自衛隊、消防警察と協力して休みなく救助活動に当たったが、夜間活動時の投光器の必要性を強く感じたなど、実体験に基づいた貴重なお話を拝聴することができました。

二日目は、札幌市消防局において、札幌市消防団の概要や胆振東部地震時の対応のほか、消防団員の入団促進に向けた取組について説明・意見交換を行いました。

消防団員確保の取組みでは、令和三年十月十五日〜十二月十三日にキャンペーンを実施し、消防団の認知向上を図るため、WebやSNSバナー広告、YouTube動画やテレビ放映等、若者・女性にターゲットを絞った広報を実施し、キャンペーン直後の三ヶ月間で六十名の団員が入団したとのことでした。

三日目は、国の貴重な文化でありながら、存立の危機にあるアイヌ文化の復興・発展の拠点であるウポポイ(民族共生象徴空間)の視察研修を行い帰路につきました。

令和四年度 県立消防学校初任科 (後期)入校式

前期(第百十三期)初任科が巣立った後を受け、後期(第百十四期)の入校式が、十月十八日(火)午前十時三十分から県立消防学校において、県内一消防局・十二消防本部から総勢五十四名の学生を迎え挙行されました。

式典は、入校生紹介、学生宣誓の後、式辞(磯校長)、知事告辞(館消防安全課長)、葉梨消防協会長、根本消防長会副会長(鹿島地方消防本部消防長)の来賓祝辞と続きました。

既に半年間、各消防本部において先輩方から指導を受けてこられた学生達ですが、大規模・多様化する各種災害に即戦力として柔軟に対応できるよう、消防学校では、心身の鍛錬と消防職員として必要な知識・技能を習得し、立派に巣立っていかれることを期待いたします。



令和四年度 茨城県消防殉職者 慰霊祭

茨城県消防協会主催による消防殉職者の慰霊祭が、十月二十五日(火)十時から、県立消防学校に建立されている「殉職消防団員職員之碑」の前において、遺族をはじめ茨城県の小野寺副知事などの来賓及び県内の消防職団員等が参列し、殉職者七十九柱の功績を偲び、式次第のとおり厳粛に執り行われました。

「殉職消防団員職員之碑」は、昭和五十七年に現在地に建立され、毎年秋に、消防協会主催で慰霊祭を行っております。

- 一 開式のことば (岡山副会長(常陸大宮市団長))
- 二 黙とう
- 三 祭主あいさつ (葉梨会長)
- 四 追悼のことば
 - ・小野寺副知事
 - ・外塚茨城県議会防災環境産業委員会委員長
- 五 花輪献上 (葉梨会長・征矢多佳子様(遺族代表))
- 六 献花
- 七 閉式のことば (嶋田副会長(笠間市団長))



祭主あいさつ(葉梨会長)

令和四年度

茨城県消防大会開催

茨城県と茨城県消防協会の共催による令和四年度茨城県消防大会が、消防殉職者慰霊祭に引き続き、午前十時五十分から来賓及び消防関係者の出席のもと、県立消防学校屋内訓練場で開催されました。大会は式次第のとおり滞りなく進められ、盛会のうちに終了しました。

一 開会のことば

根本副会長(潮来市団長)

三式 辞

小野寺副知事

四祝 辞

外塚茨城県議会防災環境産業委員会委員長

五表 彰

・知事表彰(小野寺副知事)
・消防協会長表彰(葉梨会長)

六謝 辞

豊島支団長(つくば市)

七決 議

山岡副会長(牛久市団長)

八万歳三唱

土信田副会長(つくば市団長)

九閉会のことば

加藤副会長(境町団長)

なお、受章者は次のとおりです。

茨城県知事表彰

【功労章】

稲敷広域消防本部

消防正監 坂本 操 他十名

【表彰像を授与する表彰(優良消防機関)】

常陸太田市消防団

他五消防団一消防局一消防本部

【永年勤続功労章】

◎勤続五十年以上

つくば市消防団 支団長(副団長格) 豊島 民雄

◎勤続四十年以上

茨城西南広域消防本部 消防監 片倉 政実 他六十四名

◎勤続三十年以上

五霞町消防団 団長 松本 明夫 他三百二名

◎勤続二十年以上

行方市消防団 副団長 伊藤 栄司 他六百三名

【退職消防食団員表彰】

元 大子町消防本部 副署長 小松 章 他一名

茨城県消防協会会長表彰

【優良分団】

水戸市消防団第二十三分団

他十八分団

【永年勤続功労章】

日立市消防団 副団長

友部 巖美 他百五十名

【功労章】

常陸大宮市消防団

分団長 古徳 藤雄 他三百四十一名

【優良消防職員】

筑西広域消防本部

消防司令長 高橋 誠一 他四十六名

【永年勤続消防職団員妻女】

神栖市消防団 副団長 奥野矢 和衛 夫人 美佐江 他百九十八名

【家族消防団員】

かずみがうら市消防団

団長 酒井 正一 団員 酒井 正人 他十八組

【消防分団後援会】

常総市消防団大花羽地区消防後援会 他二団体

優良民間防火組織等表彰

【茨城県幼年女性防火・防災委員会会長表彰】

真鍋小学校などでしこクラブ 他九団体

【優良民間防火組織】

若草幼稚園幼年消防クラブ

壺井 燈子 他六名

【優良民間防火組織指導者】

下君田女性防火クラブ

鈴木 衣枝 他十名

【優良民間防火組織クラブ員】

世矢幼稚園幼年消防クラブ

他十団体

【茨城県消防協会会長表彰】

【優良民間防火組織】

上郷保育所幼年消防クラブ

平間 恵美子 他七名

【優良民間防火組織指導者】

霞ヶ浦地区女性防火・防災クラブ

大橋 信子 他十名

【優良民間防火組織クラブ員】

大橋 信子 他十名



知事表彰



会長表彰



この度、令和四年秋の叙勲・褒章が発令され、本県消防関係者から、叙勲が十六名、危険業務従事者叙勲が十八名、藍綬褒章が一名、計三十五名の皆様が受章の榮に浴されました。

受章者の皆様の永年にわたるご尽力とご功績に対し、心からの感謝と敬意を表します。

以下、五十音順に受章者の略歴等をご紹介します。



【瑞宝山鏡章】

○石津 啓司(七十)

元 鹿行広域 消防正監
消防歴 四十年 潮来市在住

○大和田 邦一(七十)

元 筑西広域 消防正監
消防歴 三十九年 筑西市在住

○久保木 博(七十)

元 鹿行広域 消防正監
消防歴 四十二年 潮来市在住

○齊藤 昌洋(七十)

元 鹿島地方 消防正監
消防歴 三十七年 神栖市在住

○出頭 正道(七十)

元 日立市 消防正監
消防歴 四十二年 日立市在住

【瑞宝双光章】

○菊池 広己(六十九)

元 小美玉市消防団 団長
消防歴 四十二年九月 小美玉市在住

【瑞宝単光章】

○有馬 七郎(七十一)

元 北浦町消防団 団長
消防歴 三十年 行方市在住

○片岡 征雄(八十四)

元 八郷町消防団 分団長
消防歴 三十六年 石岡市在住

○君山 朝松(七十四)

元 美野里町消防団 副団長
消防歴 三十六年三月 小美玉市在住

○齋藤 秀一(七十三)

元 大子町消防団 副団長
消防歴 三十五年 大子町在住

○清水 均(八十一)

元 常陸太田市消防団 分団長
消防歴 三十七年八月 常陸太田市在住

○染谷 信一(八十一)

元 つくば市消防団 分団長
消防歴 三十七年 つくば市在住

○高津 俣也(八十一)

元 日立市消防団 分団長
消防歴 三十八年一月 日立市在住

○滑川 三男(七十二)

元 日立市消防団 副団長
消防歴 三十六年三月 日立市在住

○根本 幸雄(八十四)

元 水戸市消防団 分団長
消防歴 三十五年二月 水戸市在住

○藤田 昌弘(八十六)

元 日立市消防団 分団長
消防歴 三十六年四月 日立市在住



○石川 義通(七十三)

元 土浦市 消防司令長
消防歴 三十九年 かずみがうら市在住

○植木 敏夫(七十三)

元 笠間市 消防司令長
消防歴 四十二年 笠間市在住

○大久保 隆男(六十五)

元 つくば市 消防監
消防歴 四十年十一月 つくば市在住

○大津 孝司(六十五)

元 水戸市 消防監
消防歴 三十八年 水戸市在住

○大塚 利夫(七十一)

元 つくば市 消防監
消防歴 三十六年 つくば市在住

○金子 晴夫(六十五)

元 つくば市 消防監
消防歴 四十年十一月 つくば市在住

○香山 昌一(六十六)

元 常総広域 消防監
消防歴 四十二年 常総市在住

○荻部 明夫(六十五)

元 つくば市 消防監
消防歴 四十年十一月 下妻市在住

○小山 茂(六十五)

元 北茨城市 消防司令長
消防歴 四十二年 北茨城市在住

○田村 久(六十九)

元 土浦市 消防司令長
消防歴 四十二年 石岡市在住

○長塚 忠(六十八)

元 つくば市 消防監
消防歴 三十七年十一月 つくば市在住

○生井 弘(六十五)

元 取手市 消防司令長
消防歴 四十一年八月 つくばみらい市在住

○萩野谷 幸雄(七十二)

元 那珂市 消防司令長
消防歴 四十一年 那珂市在住

○水越 均(六十五)

元 笠間市 消防監
消防歴 四十一年九月 笠間市在住

○横田 久(六十五)

元 稲敷広域 消防監
消防歴 四十二年 稲敷市在住

【瑞宝単光章】

○岩本 弘(七十七)

元 茨城西南広域 消防監
消防歴 三十六年 古河市在住

○大島 秀夫(六十七)

元 水戸市 消防司令長
消防歴 四十二年 城里町在住

○寺門 次男(六十六)

元 水戸市 消防司令長
消防歴 四十二年 水戸市在住



○岩田 潔久(六十六)

現 取手市消防団 団長
消防歴 三十二年七月 取手市在住

第29回
全国消防操法大会に
常陸大宮市消防団が出場

十月二十九日(土)に千葉県市原市の千葉県消防学校で開催された「第二十九回全国消防操法大会(小型ポンプの部)」に本県代表として常陸大宮市消防団が出場しました。

常陸大宮市消防団の出場順は二番目で、当日は天候に恵まれ、暑さを感じる中で、の操法となりましたが、練習の成果を十分に発揮する素晴らしい操法を披露しました。

残念ながら上位入賞はなりませんでしたが、厳しい訓練に耐え、大勢の観衆が見つめる緊迫した状況のなかでの操法は、貴重な体験になったことと思います。

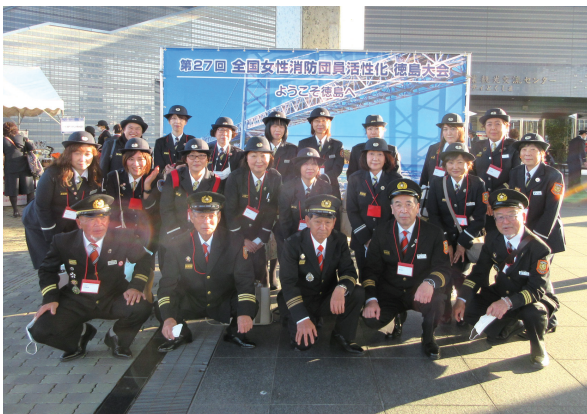


葉梨会長、鈴木常陸大宮市長及び出場団員等

全国女性消防団員
活性化徳島大会に
本県から二十三名が参加

今年で二十七回となる全国女性消防団員活性化徳島大会が、十一月二十二日(火)に徳島県徳島市の「アスティとくしま」で開催されました。

今大会では、新型コロナウイルス対策のため、参加人数の制限があり、本県からは消防団長、女性消防団員及び当協会合わせて二十三名が参加しました。



大会参加者

式典に続き、最初に防火防災啓発劇、その後、元女子マラソン選手の有森裕子氏による「よろこびを力に・・・」をテーマとした記念講演、活動事例発表とパネルディスカッションが行われたほか、郷土芸能の阿波おどりが披露されました。

また、会場の消防活動PR展示コーナーに、取手市女性消防団員が百円ショップで揃う防災・避難グッズの展示を行いました。



取手市女性消防団員による展示

編集後記

来年は従来の日常に戻ることを期待したいところです。本年はお世話になりました。(よ)

オリジナル Tシャツ
アポロキャップ
徽章類
消防グッズ各種

水戸スポーツ株式会社

水戸市袴塚1-1-2

TEL029[224]3450 FAX029[224]3430

Panasonic

自動火災報知設備
非常電源設備
自家発電設備
CVCF設備
FAX、パソコン

パナソニック株式会社 特機商品代理店

株式会社入江電機工業所

本社 水戸市大工町2丁目3番23号
TEL.029-224-4614(代表)
FAX.029-224-4613

土浦営業所 土浦市並木1丁目2番20号
TEL.029-821-8498(代表)
FAX.029-822-6575

トーハツ小型消防ポンプ

VE90AS 最大量1.5m³毎分
VC72PROIII 操法最適
VF63AS 4ストローク B2級
VF53AS 4ストローク B3級
VF21AS 4ストローク C1級

消防服装 消火器 防災備蓄食品
船外機 発電機 消防資機材

茨城県代理店

トキワ産業株式会社

水戸市三の丸3丁目7番1号
TEL.029(224)3324(代) FAX.029(224)3360

全国シェアNo.1の消防車メーカー
(株)モリタの各種消防自動車
常に最新技術を反映して様々な災害現場で活躍する消防車を制作します。

その他の取扱品目

小型動力消防ポンプ・消防用ホース
救助資機材・潜水機材・消防用被服
防災用品・消防用品・消防資機材



茨城県代理店
有限会社 鈴木

〒315-0014 石岡市国府5-2-25
TEL:0299-22-3010 FAX:0299-22-5846